

18 放射線医療センター（画像診断部、放射線治療部、IVR診療部、核医学・PET診療部）



放射線医療センターの業務量は、検査患者数にして184,122件であり、2022年度と比較して4,274件（2.3%）の増加であった。画像診断系では一般撮影で1.5%、CT検査で4.5%、MR検査で8.7%、透視検査で5.9%の増加となっており、明らかに昨年度に比べて検査数の増加がみられた。IVR診療系では昨年度と比較して5.4%の増加傾向を示していた。件数にして207件の増加であり、特に非血管系のIVRの増加が顕著であった。放射線治療系では6.9%の減少傾向を示した。これは、コロナ禍の影響で1回の照射線量を増やした代わりに分割回数を減らす寡分割照射の導入が薦められたことが件数減少の背景にあると思われる。内照射の腔内照射などは昨年より若干増加した。核医学系では大きな増加減少傾向は認められなかった。

依頼科別での件数では、単純撮影は整形外科、呼吸器内科が全体の41.8%を占めており、昨年とほぼ同様の割合を示していた。CTでは呼吸器内科、脳神経外科、消化器内科、呼吸器外科、肝・胆・脾外科、整形外科、下部消化管外科で全体の半数以上を占めており、特に昨年に比べて消化管内科の件数増加が顕著であった。MRIでは脳神経外科、整形外科、肝・胆・脾内科が全体の57.8%であった。TVセンターの透視検査では消化器内科、肝・胆・脾内科、整形外科が全体の約半数を占めていた。IVRセンターにおいては、循環器内科31.9%、放射線科30.7%、脳神経外科23.1%で全体の約85%以上の件数を占めていた。核医学PETセンターでは呼吸器内科、乳腺・内分泌外科、血液内科、呼吸器外科、呼吸器内科の依頼が全体の半数であり、特に昨年に比べ血液内科の依頼が増加した。

画像サービスセンターの処理件数は、CD・DVD出力処理が全体の約99%占めており、2022年度と比較して253件（2.0%）の減少であった。

全体的な稼働件数は、昨年に比べコロナ禍から脱したためか回復傾向が見られた。しかし、2023年度では、まだまだ、どの検査もコロナ禍による感染防止等の対応が継続されており、検査以外に費やされる時間もまだまだ多い。

18-1 2023年度診断治療別撮影件数 (件)

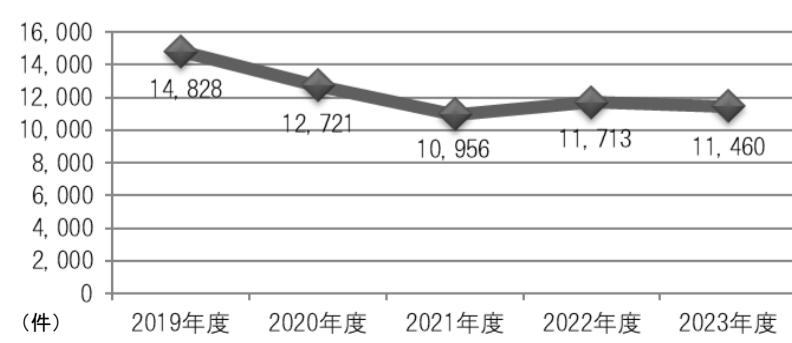
		入院	外来	合計	構成比率 (%)
画像診断部	一般撮影	胸腹部、骨、四肢など	22,282	44,969	67,251 36.5
	乳房	37	1,625	1,662	0.9
	小計	22,319	46,594	68,913	37.4
	その他	乳房生検	0	55	55 0.03
		骨密度	582	2,859	3,441 1.9
		小計	582	2,914	3,496 1.9
	病室撮影	一般病棟	9,353	20	9,373 5.1
		救急初療	151	146	297 0.2
		EICU, CCU	5,553	1	5,554 3.0
放射線治療部		ICU, HCU	5,979	1	5,980 3.2
		NIICU	1,252	4	1,256 0.7
		手術室	3,852	5	3,857 2.1
		小計	26,140	177	26,317 14.3
		合計	49,041	49,685	98,726 53.6
	C T	単純CT	8,949	16,331	25,280 13.7
		造影CT	3,395	10,496	13,891 7.5
		合計	12,344	26,827	39,171 21.3
	M R I	単純MRI	2,180	9,895	12,075 6.6
核医学・PET診療部		造影MRI	1,867	3,766	5,633 3.1
		合計	4,047	13,661	17,708 9.6
	透視検査	X線TV	1,552	1,635	3,187 1.7
		内視鏡	1,713	850	2,563 1.4
		術中透視	643	60	703 0.4
		合計	3,908	2,545	6,453 3.5

		入院	外来	合計	構成比率 (%)
IVR診療部	血管系	診断	928	14	942 0.5
	I V R	1,892	12	1,904	1.0
	小計	2,820	26	2,846	1.5
	非血管系	診断	49	0	49 0.03
	I V R	162	264	426	0.2
	小計	211	264	475	0.3
	C T	アンギオCT	167	1	168 0.1
		CT下IVR	519	0	519 0.3
	合計	3,717	291	4,008	2.2
放射線治療部	外照射	外照射	2,253	3,883	6,136 3.3
		強度変調照射	2,074	1,981	4,055 2.2
		定位照射	59	142	201 0.1
		全身照射	42	0	42 0.02
		小計	4,428	6,006	10,434 5.7
	内照射	腔内照射	44	101	145 0.1
		前立腺シード	5	0	5 0.00
		小計	49	101	150 0.1
	治療CT	治療CT	287	603	890 0.5
核医学・PET診療部	合計	4,764	6,710	11,474	6.2
		核医学検査	443	1,305	1,748 0.9
		PET/CT検査	436	4,388	4,824 2.6
		アイトープ内用療法	0	10	10 0.01
総合計	合計	879	5,703	6,582	3.6
	総合計	78,700	105,422	184,122	100.0

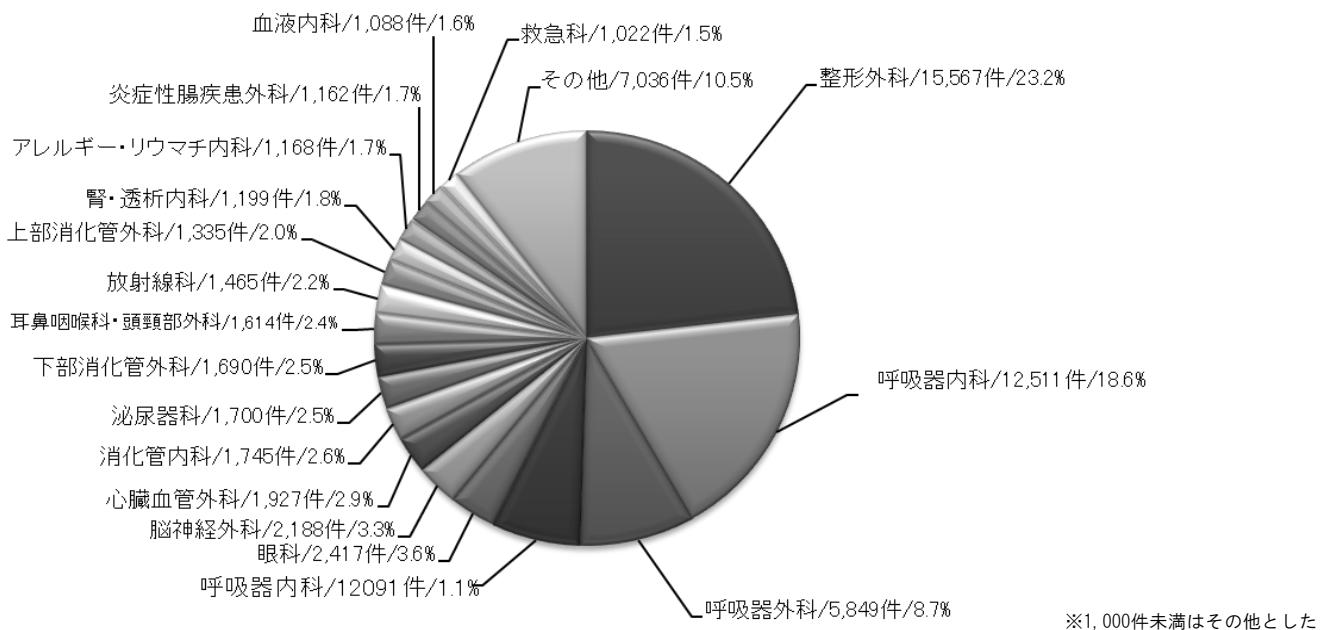
18-2 年度別項目別画像サービスセンター処理件数 (件)

区分		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2023年度構成比率 (%)
C D	D V D 入力	167	11	13	8	0.1
C D	D V D 出力	12,391	10,807	11,601	11,321	98.8
フ	イ	ル	ム	入	力	0.2
フ	イ	ル	ム	出	力	0.9
合	計	12,721	10,956	11,713	11,460	100.0

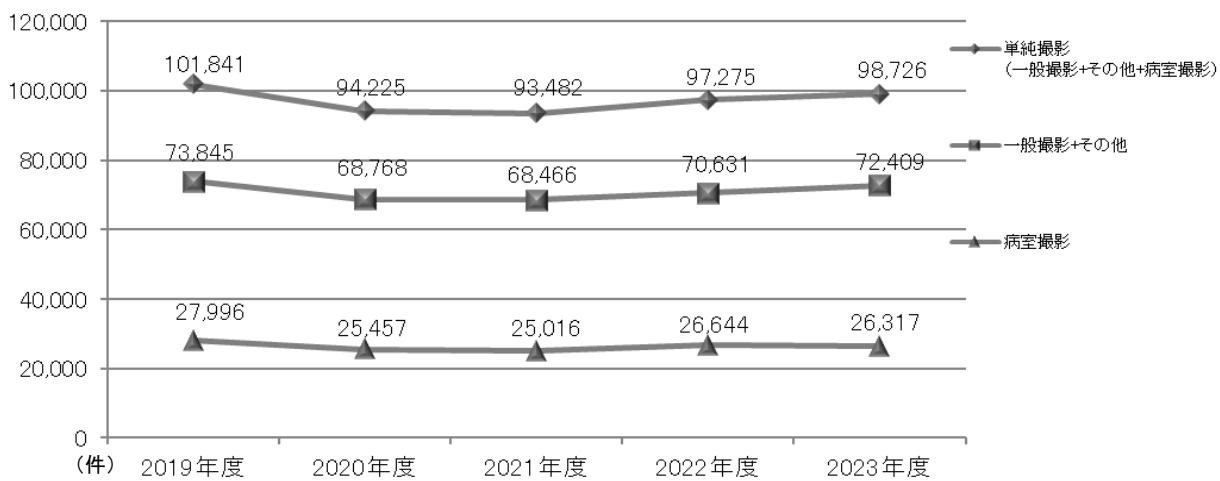
18-3 画像サービスセンター処理件数年度別推移



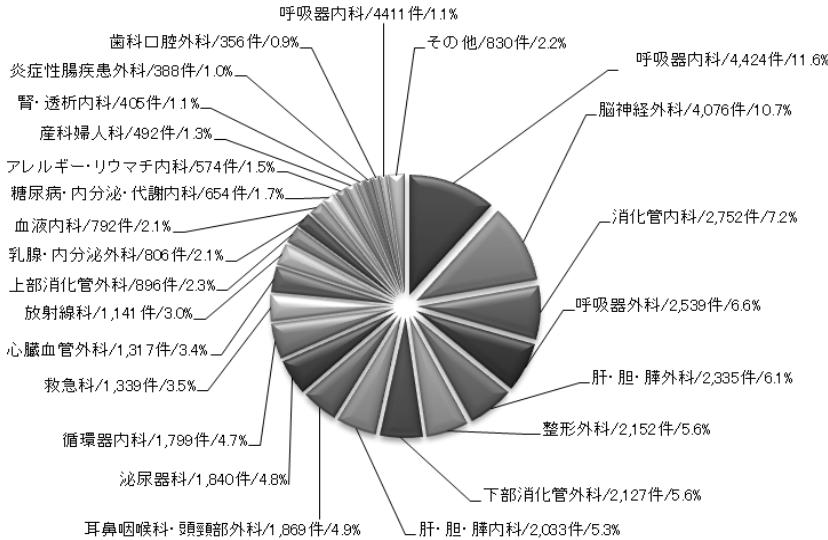
18-4 2023年度依頼科別単純検査件数（合計67,251件）



18-5 単純検査件数年度別推移

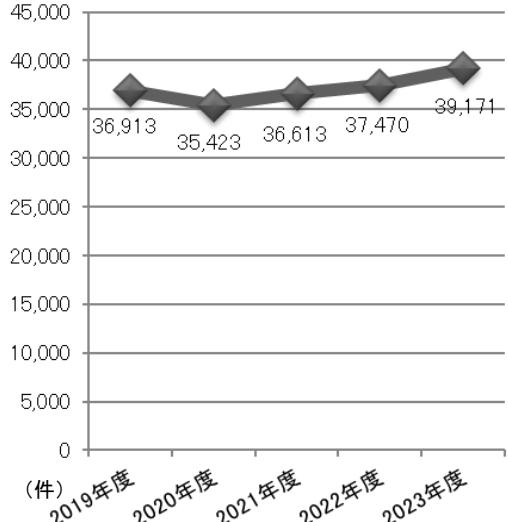


18-6 2023年度CT依頼科別撮影件数（合計39,171件）

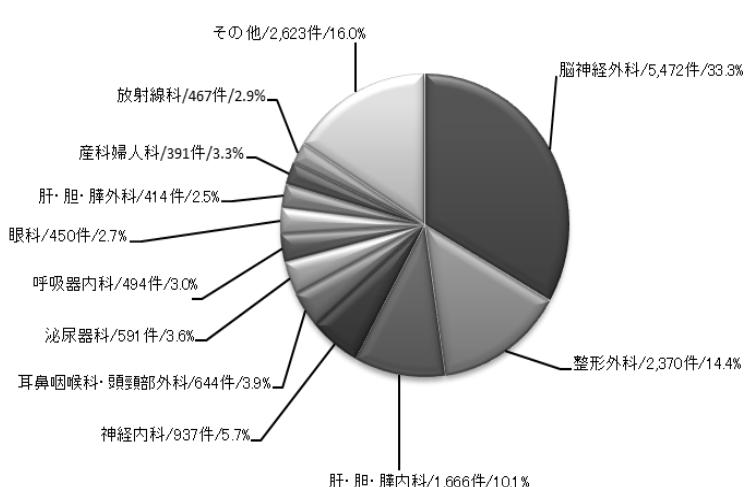


※300件未満はその他とした

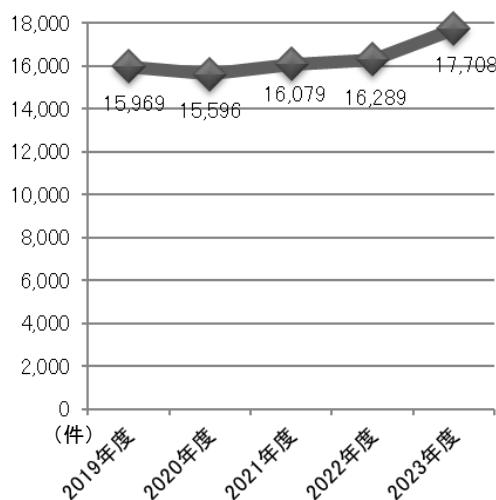
18-7 CT撮影件数の年度別推移



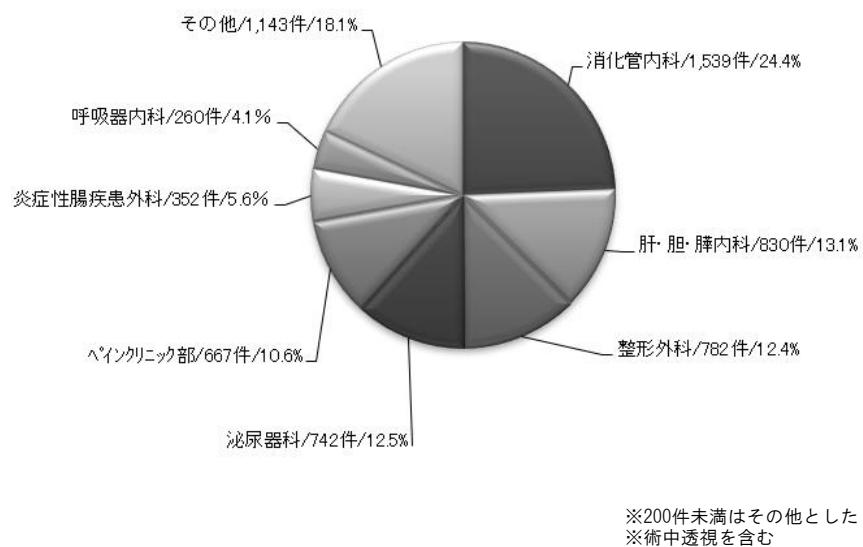
18-8 2023年度MRI依頼科別撮影件数（合計17,708件）



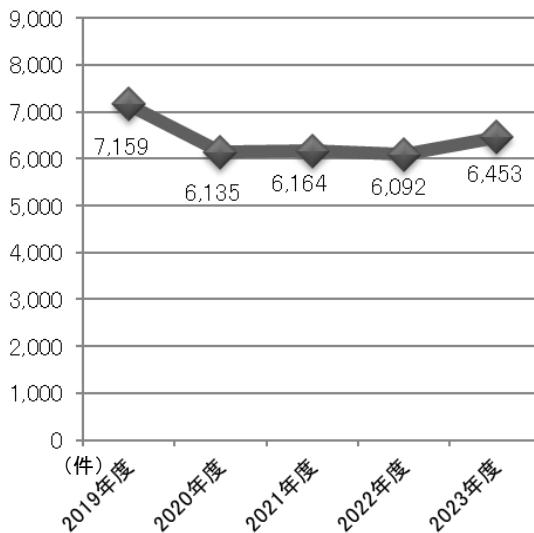
18-9 MRI撮影件数の年度別推移



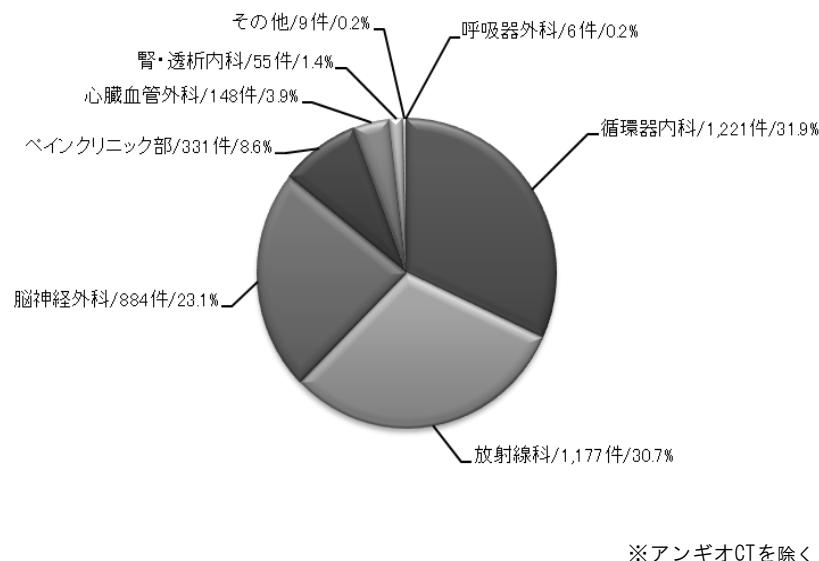
18-10 2023年度透視検査依頼科別施行件数（合計6,453件）



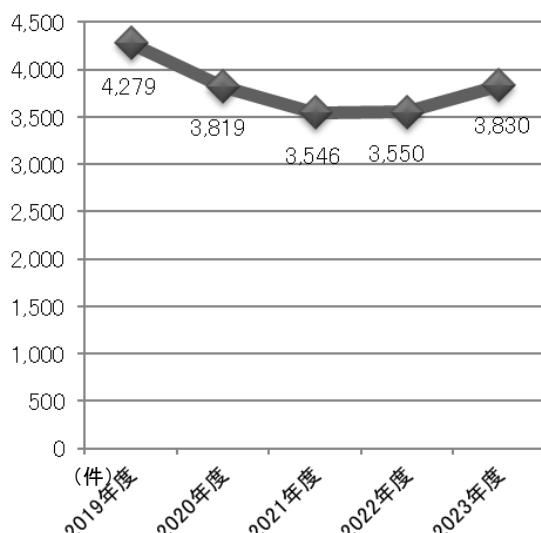
18-11 透視検査施行件数の年度別推移



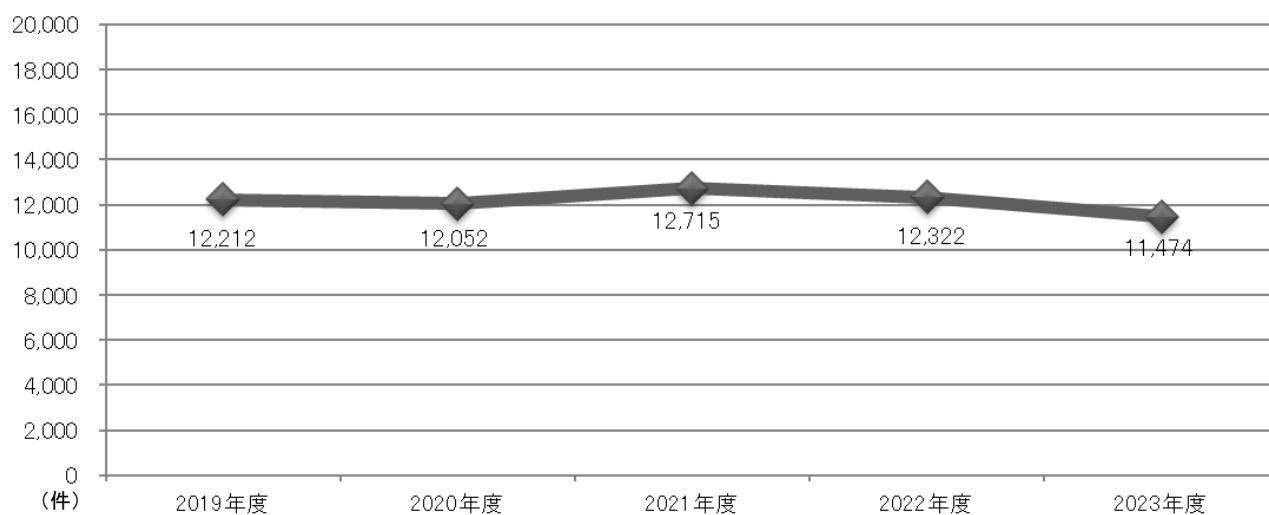
18-12 2023年度施行科別血管撮影施行件数（合計3,830件）



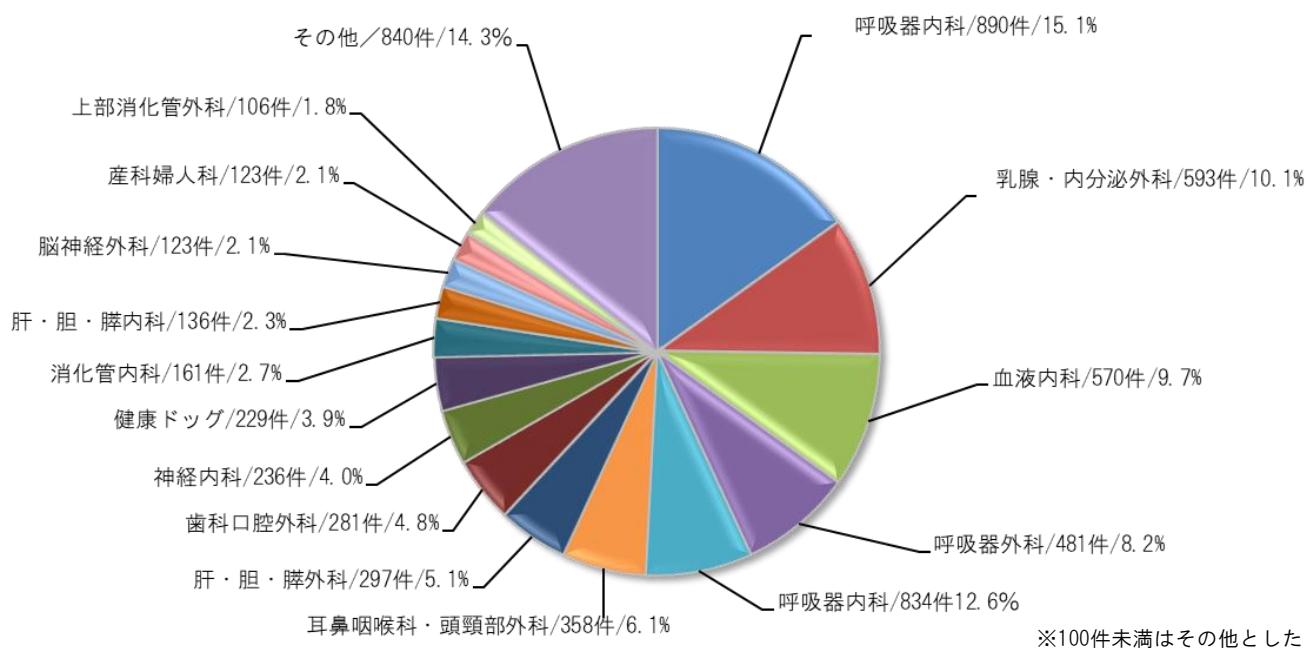
18-13 血管撮影件数の年度別推移



18-14 放射線治療照射件数年度別推移



18-15 2023年度核医学PETセンター依頼科別件数（合計6,582件）



18-16 核医学PETセンター一件数年度別推移

